



HARA

諏訪湖・八ヶ岳



SUWA

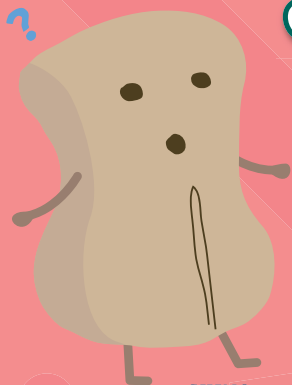
星降る縄文

インスタキャンペーン

スタンプラリー

縄文人が土器に描いた生き物や
黒曜石の矢じりなどを観察してみよう
学芸員の豆知識

「実は・・・〇〇」な話を特別公開!!



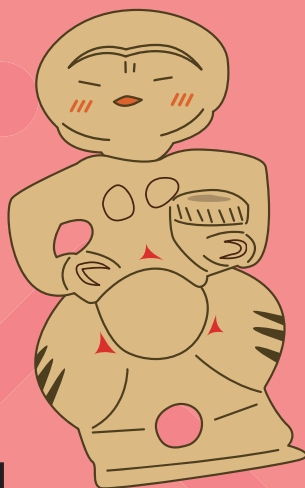
CHINO



FUJIMI



SHIMOSUWA



OKAYA

各館を訪れ、Instagramで
写真投稿、スタンプをためて、
サコッシュを手に入れよう

Step1 皆さんが訪れてみたい館を巡り歩き、学芸員の豆知識が詰まったPOPを見て「わかりやすい、おもしろい、へー」を体感!!

Step2 キャンペーン用の撮影可能な特設ブースの土器などを撮影し、ハッシュタグ「#星降る縄文」「#(博物館名)」をつけて自身のInstagramアカウントで投稿!!

Step3 投稿した画面を館のスタッフに提示し、スタンプカードのスタンプをGet!!

Step4 スタンプが3つたまったら、その館で「オリジナルサコッシュ」をプレゼント!!(期間中であっても予定数量に達次第配布を終了しますので、ご容赦ください)

2022年

8月6日[土]

▶ 11月6日[日]

[イベント参加館]

市立岡谷美術考古館 (岡谷市)
諏訪市博物館 (諏訪市)
茅野市尖石縄文考古館 (茅野市)

星ヶ塔ミュージアム矢の根や (下諏訪町)
井戸尻考古館 (富士見町)
八ヶ岳美術館 (原村)

[主催] 長野県諏訪地域振興局



1 市立岡谷美術考古館 (岡谷市)



長野県岡谷市中央町1-9-8 TEL0266-22-5854

[営業時間] 10:00~18:00

[入館料] 一般/370円、小中学生/160円 ※企画展開催特別料金

[休館日] 水曜日、祝日の翌日、年末年始(12月29日~1月3日)、展示替え期間

期間中は目切遺跡から出土した「壺を持つ妊婦土偶」をキャンペーン特設ブースで展示するほか、国重要文化財の海戸遺跡出土顔面把手付深鉢形土器など岡谷市内の縄文時代から平安時代の遺跡から出土した遺物を展示しています。



おやゆび姫
(茅野市尖石縄文考古館)

2 諏訪市博物館 (諏訪市)



長野県諏訪市中洲171-2 TEL0266-52-7080

[営業時間] 9:00~17:00

[入館料] 一般/310円、小中学生/150円 ※企画展開催特別料金

[休館日] 月曜日、祝日の翌日、年末年始

穴場遺跡から出土した、蛇をかたどったとみられる飾りが特徴的な縄文時代中期の蛇体装飾付釣手土器を展示しています。住居跡から石棒をくわえるようにしてほぼ完全な形で発見され、当時の祭祀にかかわる資料と考えられています。

3 茅野市尖石縄文考古館 (茅野市)



長野県茅野市豊平4734-132 TEL0266-76-2270

[営業時間] 9:00~17:00

[入館料] 一般/500円、高校生/300円 小中学生/200円

[休館日] 月曜日、祝日の翌日、年末年始(12月29日~1月3日)

棚畑遺跡から発掘され、縄文時代の遺物として初めて国宝に指定された土偶「縄文のビーナス」、中ッ原遺跡で発掘された国宝「仮面の女神」を展示しています。縄文文化を代表する2つの土偶について、出土状況の模型や写真を使って展示しています。

4 星ヶ塔ミュージアム矢の根や (下諏訪町)



長野県諏訪郡下諏訪町立町3290-2 TEL0266-27-0001

[営業時間] 3月~11月/9:00~17:00 12月~2月/9:30~16:30

[入館料] 一般/600円、小中学生/300円

[休館日] 年中無休

星ヶ塔黒曜石原産地遺跡の実際の採掘坑を忠実に再現した原寸大のジオラマや、下諏訪町と黒曜石との関わりを紹介し、黒曜石原産地ベルト地帯と産地による黒曜石の特徴を紹介しています。

5 井戸尻考古館 (富士見町)



長野県諏訪郡富士見町境7053 TEL0266-64-2044

[営業時間] 9:00~17:00

[入館料] 一般/300円、小中学生/150円

[休館日] 月曜日、祝日の翌日、年末年始(12月29日~1月3日)

井戸尻遺跡をはじめ、富士見町内で発掘された約2000点もの出土物を公開。石器の研究を中心とした「縄文農耕論」の検証と、縄文土器の文様から縄文人の精神世界を読み解くことを展示の軸に、縄文時代の生活や文化を再現。国重要文化財「藤内遺跡出土品」と「始祖女神像(坂上遺跡)」、長野県宝「水煙渦巻文深鉢(曾利遺跡)」をはじめとする非常に優れた造形の土器・石器等を展示しています。

6 八ヶ岳美術館 (原村)



長野県諏訪郡原村17217-1611 TEL0266-74-2701

[営業時間] 9:00~17:00

[入館料] 一般/510円、小中学生/250円

[休館日] 展示替え期間、年末年始(12月29日~1月3日)

国史跡「阿久遺跡」から出土した、縄文時代前期の土器や石器、前尾根遺跡から出土した、県宝である顔面装飾付釣手土器を中心とした資料と共に、原村出身の清水多嘉示の彫刻や絵画、津金雀仙の書を展示しています。



壺を持つ妊婦土偶
(市立岡谷美術考古館)



動物装飾付釣手土器
(諏訪市博物館)

